

製品名: Epac2 (19F17) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe10502**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	116kDa

抗原情報

遺伝子名	RAPGEF4
別名	CAMP GEFII; CAMPGEFII; CGEF2; EPAC2; Rapgef4;
遺伝子 ID	11069.0
SwissProt ID	Q8WZA2
免疫原	ヒト Epac2 の組み換えタンパク質

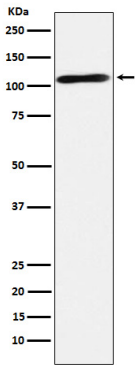
背景

RAP1A、RAP1B、および RAP2A 低分子 GTPase のグアニンヌクレオチド交換因子 (GEF) は、cAMP の結合によって活性化されます。RAB3A は活性化しないようです。RIMS2 との相互作用を介して、cAMP 依存性かつ PKA 非依存性のエキソサイトーシスに関与します。RAP1A、RAP1B、および RAP2A 低分子 GTPase のグアニンヌクレオチド交換因子 (GEF) は、cAMP の結合によって活性化されます。RAB3A は活性化しないようです。RIMS2 との相互作用を介して、cAMP 依存性かつ PKA 非依存性のエキソサイトーシスに関与します (類似性による)。

研究分野

-

画像データ



ヒト胎児脳溶解物における Epac2 発現のウェスタンブロット分析。